



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東名

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社
コード番号 6346 URL <http://www.kikukawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菊川 厚

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 出口 行男

TEL 0596-21-1011

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,104	6.9	213	1.3	224	△15.8	169	△15.4
27年3月期第2四半期	1,967	120.8	210	—	266	—	200	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	13.50	—
27年3月期第2四半期	15.95	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第2四半期	9,757	619.90	7,775	619.90	79.7	619.90
27年3月期	10,336	612.18	7,678	612.18	74.3	612.18

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 7,775百万円 27年3月期 7,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
28年3月期	—	2.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	△8.3	350	△30.2	400	△32.5	300	△35.4	23.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	13,200,000 株	27年3月期	13,200,000 株
28年3月期2Q	657,237 株	27年3月期	657,148 株
28年3月期2Q	12,542,783 株	27年3月期2Q	12,544,014 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経済情勢は、国内におきましては、企業規模別あるいは業種別による業績格差はまだまだ大きいものの、政府が提唱する積極的な経済政策が功を奏し、財務省発表による8月の経常収支が14ヶ月連続の黒字を確保するなど、総じて堅調な状況にて推移しております。また、当社の製造する木工機械の設備投資動向と関連の深い新設住宅着工戸数は、8月には前年同期比6ヶ月連続増加と消費増税後の落ち込みから回復しつつありますが、その絶対数は近年の実績と比較すると未だ低水準に留まっており、その影響で木材関連製品の市況は持ち直しつつありますが、低迷傾向が続いております。

一方で海外におきましては、中国の株式市場の変調など、景気動向に対してさまざまな先行き懸念がありますが、米国経済は引き続き好調を維持しており、為替レートも安定的に推移いたしました。

このような環境のもと、当社の第2四半期累計期間における売上高は、国内海外とも堅調に推移し、2,104,131千円(前年同四半期は1,967,654千円)と2年連続の増収となりました。

それに伴い損益面では、営業利益213,476千円(前年同四半期は210,834千円)と若干ながらも2年連続の増益となりましたが、経常利益224,616千円(前年同四半期は266,843千円)、四半期純利益169,326千円(前年同四半期は200,078千円)となり、それぞれ2年ぶりの減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、前期末に比べ579,366千円減少し、9,757,061千円となりました。

これは主に、現金及び預金が116,531千円増加したものの、受取手形及び売掛金が655,746千円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ676,120千円減少し、1,981,782千円となりました。

これは主に、未払法人税等が180,767千円及び前受金が124,819千円並びに役員退職慰労引当金が172,552千円減少したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、前期末に比べ96,754千円増加し、7,775,278千円となりました。その結果、自己資本比率は79.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、国内におきましては、新設住宅着工戸数は持ち直しつつあるものの、人口減少傾向ならびに消費税の10%への増税が、顧客の設備投資意欲にどのような悪影響を及ぼすかが懸念されますが、その一方で、環境に優しいバイオマス活用も含めて資源量の豊富な国産材利用の更なる活性化が期待されます。また、工作機械関連では総じて好調な企業業績とアベノミクスに伴う政策減税により、今後も国内製造業でのものづくり体制の強化に伴う設備投資の改善傾向が続く事が期待されます。

海外におきましては、ロシアに対する経済制裁や中国市場の株価変動などの不安定要素が世界経済に及ぼす悪影響が懸念されますが、全般的には円安傾向の持続による国際競争力の回復傾向が幅広く波及することが期待され、引き続き予断を許さない状況下ではあるものの、緩やかな景気回復基調が続くものと思われま。

詳細につきましては、本日(平成27年11月9日)公表の「平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があり、その達成を当社として約束するものではありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,066,843	5,183,375
受取手形及び売掛金	1,567,929	912,182
製品	66,815	143,332
仕掛品	203,415	194,700
原材料及び貯蔵品	159,259	150,521
その他	8,534	30,038
貸倒引当金	△3,492	△2,028
流動資産合計	7,069,305	6,612,121
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,143,629	1,143,629
その他(純額)	968,968	879,557
有形固定資産合計	2,112,598	2,023,186
無形固定資産	15,836	13,106
投資その他の資産		
投資有価証券	1,095,829	1,064,928
その他	42,857	43,717
投資その他の資産合計	1,138,687	1,108,646
固定資産合計	3,267,122	3,144,939
資産合計	10,336,427	9,757,061

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,457	421,806
未払法人税等	195,589	14,821
前受金	362,106	237,286
賞与引当金	83,910	99,000
役員賞与引当金	35,000	10,000
その他	225,203	164,279
流動負債合計	1,411,265	947,193
固定負債		
繰延税金負債	286,802	277,070
退職給付引当金	654,310	634,735
役員退職慰労引当金	263,960	91,407
資産除去債務	41,564	31,374
固定負債合計	1,246,637	1,034,589
負債合計	2,657,903	1,981,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	660,000	660,000
資本剰余金	411,311	411,311
利益剰余金	6,449,349	6,568,504
自己株式	△207,972	△207,998
株主資本合計	7,312,688	7,431,817
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	365,836	343,461
評価・換算差額等合計	365,836	343,461
純資産合計	7,678,524	7,775,278
負債純資産合計	10,336,427	9,757,061

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,967,654	2,104,131
売上原価	1,253,808	1,320,931
売上総利益	713,846	783,200
販売費及び一般管理費	503,012	569,723
営業利益	210,834	213,476
営業外収益		
受取利息	3,256	3,227
受取配当金	12,700	13,619
投資有価証券評価差益	4,170	-
為替差益	16,671	-
売電収入	8,908	8,098
受取補償金	13,795	-
その他	11,159	10,350
営業外収益合計	70,661	35,295
営業外費用		
支払利息	16	76
為替差損	-	673
売電費用	4,521	4,063
支払補償費	10,076	-
建物解体費用	-	18,943
その他	39	400
営業外費用合計	14,653	24,155
経常利益	266,843	224,616
特別利益		
固定資産売却益	34	-
投資有価証券償還益	17,910	-
特別利益合計	17,944	-
特別損失		
減損損失	-	44,144
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	44,144
税引前四半期純利益	284,787	180,472
法人税、住民税及び事業税	86,047	12,333
法人税等調整額	△1,339	△1,187
法人税等合計	84,708	11,145
四半期純利益	200,078	169,326

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、機械の製造並びに販売事業において単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。